

会議議事録

事業名	職業実践専門課程等を通じた専修学校教職員研修プログラム開発及び推進
代表機関	一般社団法人 全国専門学校教育研究会

会議名	第6回質保証・向上推進委員会、第7回実証講座WG、調査WG、教員資質向上WG 合同会議
開催日時	平成30年2月13日(火) 14:00~16:00
場所	リファレンス駅東ビル
出席者	①委員：佐伯、岩切、上里、大城、岡村、成底、福田、山根、三宅、平田、二階堂、稲永、植上 ②事務局：飯塚 (参加者合計14名)
議題等	①学校調査結論 【研修開発の有力候補】 6. カリキュラム編成に関する知識・スキルを高める 9. 学級運営や集団づくりなど効果的な授業を行うためのスキルについて学ぶ 10. 学習状況を把握し、適切に評価するための知識やスキルを高める 17. 自校の教職員の指導力向上に向けた課題等を把握し、必要な研修を企画・設計するための手順や、必要な知識やスキルを学ぶ 【今後の研修開発にあたって考慮すべき点や課題】 ○6.9.10については既存研修ともテーマが重なる(重複しない研修対象の階層やねらいの設定が必要) ○研修講師の不足(研修ニーズがあっても、その内容を担当できる講師が不足しており、育成を見据えた開発が必要) →上記を考慮しながら、現実的に開発できそうな内容を検討。6.9.10.17の中での優先順位を決定する ●次年度に向けた具体的な研修の選定等については、調査ワーキングの中の今年度調査を実施した者が中心となって検討し提案する。

	<p>②研修支援ガイドブック</p> <ul style="list-style-type: none">・ 微調整後の最終版確認。 <p>③次年度事業計画についての意見交換</p> <ul style="list-style-type: none">・ 事業計画および予算については、岡村委員を中心に文部科学省と検討する。・ 開発研修の本数について検討が必要・ e-learning 化について検討が必要・ 次年度は、組織編成をシンプルな編成に変更する。
その他	

以上